

ずいそう

私とゴルフ

沖口明香



夏が終わり、気候がなんだか秋めいて来ると、ここ数年の私のイベント事は、ゴルフと温泉です。

といっても、年に1回だけ、とあるゴルフコンペ（その後に温泉…）に参加することなんです。縁あって4年間続いています。

今年も、つい先日の平成16年11月19日～20日にかけて佐賀県多久市の「天山CC」で開催されましたこのゴルフコンペに参加してきました。

この日は天候にも恵まれて、晴天の秋空の下、楽しくグリーンをまわってきました。

写真でもわかりますが、メンバーは、男性の方ばかりで、私の卒業しました佐賀大学理工学部建設工学科・土木工学科（現在は、都市工学科）の大先輩方です。

このコンペは、上記学科の同窓会「楠志会」が年に1回開催している「楠志会ゴルフコンペ」で、コンペとしては、昭和63年から始まって今年で第17回目になるとのことです。大学の先生が提案されて当初始まったこのコンペは、参加メンバーも、第1回生（昭和49年卒業）の先輩から、第16回生（昭和64年卒業）の先輩まで、幅広い年齢層の方が集まっています。顔ぶれは過去の参加者が中心となっていて定着化しているようですが、そんな大先輩方の中、私も4年前から、その中に参加させて頂いています。ただ、ゴルフ

で参加したのは、今年で2回目で、その前までは、ゴルフの後に行われる懇親会にだけ顔を出させて頂きました。

私と大学の先輩方との縁は、仕事での繋がりが当初のきっかけですが、その後、先生との同窓会に何度となく声をかけて頂いて、現在に至っています。

その先輩方に声をかけていただいて、去年からほんの軽い気持ちでゴルフを始めましたが、コースをまわるのはまだまだ無謀と言われながら、先輩方の好意で出させてもらっています。ゴルフは、これからまだまだ上達させて、是非先輩方と対等にプレーするようになるのが目標ですが、このコンペでは、それ以外で、大学の先輩方と交流できるのを楽しみとしています。

ゴルフを始めて、そういった先輩方との出会いが増え、それ以外での出会いも増えたことは本当に良かったと思っています。

また、自然の中で、日常を離れた空間でスポーツできるので違った楽しさがあります。

いろんな方との出会いを大切に、これからもゴルフを続けていきたいと思っています。

—おきぐち さやか 株式会社東亜コンサルタント技術部主任—



写真 「楠志会」メンバーの方々と一緒に